ひがし大雪自然館１０周年

ミニ講演会
糠平湖と北海道の植物化石

講師　北海道博物館 学芸員 成田敦史 氏

糠平湖から産出する植物化石、そして北海道の植物化石について、
明らかになった最新の研究や糠平湖の特徴などをお話いただきます。

日　時：6月3日（土）13:30～15:30
場　所：上士幌町糠平温泉文化ホール（第１研修室）
定　員：40名（事前予約）
参加費：無料

◇◇◇関 連 行 事◇◇◇

「糠平湖植物化石観察会」

200～100万年前のタウシュベツ層の植物化石

講　師：成田敦史 氏（北海道博物館学芸員）
日　時：６月４日（日）9:30～12:30
集　合：ひがし大雪自然館（雨天中止）
解　散：糠平湖三の沢駐車場
定　員：１５名（事前予約）
服　装：長靴、汚れても良い服装
持ち物：軍手、移植ゴテ、ヘラ、新聞紙（1日分）、袋など
その他：観察した植物化石は特別に持ち帰ることができます。
現地にトイレが無いので、事前に済ませて下さい。

講師プロフィール

成田 敦史（なりた あつふみ）

北海道博物館学芸員。理学博士。北海道の白亜紀から新生代の大型植物化石を用いて、古植生と古環境の復元や、地学教育を研究。北海道で数少ない植物化石の研究者で、第一線で研究されています。

イタヤカエデ

ケヤマハンノキ

ドロノキ

【お申込み / お問合せ】ひがし大雪自然館
上士幌町ぬかびら源泉郷 48-2 番地
TEL/FAX: 01564-4-2323
E-mail: info@ht-shizenkan.com